

「みえ県議会だより」はデータ放送でもご覧になれます。(三重テレビ7ch+dボタン)

女性が輝く三重県に

小島 智子 議員
(新政みえ/桑名市・桑名郡選出)



問

「女性の活躍推進三重県会議」キックオフ大会が開催され、企業の成長につながる女性活躍・男性活躍について、知事とゲストの対談が行われました。対談の中で、ゲストの方は、「企業は社員の活躍と業績アップがミッション」と発言されましたが、知事は行政のミッションは何だと考えていますか。また、「女性の活躍が進む」とはどういうことだと考えていますか。

答

三重県の行政のミッションは、「税金を的確に運用して、今の県民だけでなく、今後三重県に住む方にも幸せになっていただくこと」と考えます。また、「女性の活躍が進む」とは、働く場に限らず、家庭や地域など様々な場や立ち場で、女性が自らの夢を実現し、いきいきと活躍し輝いている姿が増えることだと考えます。



「女性の活躍推進三重県会議」キックオフ大会

その他の質問事項
○里親支援体制の構築 ほか

「美し国おこし・三重」の継続を

中村 欣一郎 議員
(自民みらい/鳥羽市選出)



問

「美し国おこし・三重」は、これまで取り組んできたパートナーグループや、これから新規に始めたい人のことを思えば、期間が満了したから終了というのでは不十分だと考えます。県として、これまで6年間の成果をどのように考えていますか。また、今後も団体の新規登録や相談窓口の設置、広報活動の支援などを継続すべきと考えますが、いかがですか。



「美し国おこし・三重」のマスコットキャラクター「うまちゃん」

答

パートナーグループによる活動が身近な暮らしの充実につながるなど、自立・持続可能で元気な地域づくりに必要な役割を果たしたものと考えています。「美し国おこし・三重」は、6年間の限定の取り組みで、本年度で終了します。今後は、地域づくり団体交流会議の中で団体の情報発信を行っていきます。

その他の質問事項
○離島架橋の実現について ほか

伊勢湾における漁業の課題と振興策

後藤 健一 議員
(新政みえ/松阪市選出)

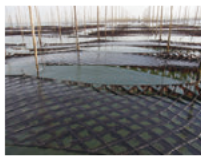


問

伊勢湾再生の取り組みにより、生活排水処理施設の整備等が進み、伊勢湾の環境基準の達成率は60%まで上昇しました。しかし、内湾漁業のアサリやクロノリの生産量は、かつての5分の1、3分の1に減ってしまいました。そこで、県として伊勢湾の漁業にはどのような課題があるのか、とりわけアサリ漁業やクロノリ養殖の復活に向けた振興策も含めてお聞かせください。

答

クロノリ減少の背景には価格の下落等による漁業者の減少などがあり、県では産学官連携による新品種や新商品の開発を進めるなど、クロノリ養殖の振興に取り組んでいます。また、アサリ減少の背景には干潟の減少など生育環境の悪化があり、県では漁業環境の改善などアサリの資源回復に向けて取り組んでいます。



クロノリ養殖の様子

その他の質問事項
○平和な社会・支え合う地域の実現に向けて ほか

自由度の高い交付金の活用策

小野 欽市 議員
(自民みらい/津市選出)



問

地方創生の推進に向けて、全国知事会は、地方にとつてより自由度の高い交付金制度の創設を提案しています。今後、国では地方創生に関する5か年の総合戦略を策定し、地方でも地域の特性に応じた計画を策定する予定と聞いていますが、県として計画策定にあたり、より自由度の高い交付金をどのように活用しようと考えているのか、お聞かせください。

答

地方創生の取り組みを続けていくには、確固たる財政基盤の確保が不可欠です。交付金の内容は明らかではありませんが、県が重点的に取り組んでいる少子化対策や、地域が必要とする人材の育成、雇用の確保に向けた新産業の創出、若者のUターン支援など、社会減対策に活用すべく今後とも検討していきます。



その他の質問事項
○教育改革について ほか